学校法人滋慶コミュニケーションアート 京都デザイン&テクノロジー専門学校

令和6年度(2024年度)自己点検自己評価 (2024年09月17日実施)

				【評価】	適切に対応…4 ほぼ適切に対応…3 やや不適切で課題が	が多い…2 不適切…1	
大項目	点検・評価項目	評価点	備考	自己評価 4段階 評価平均	点検・評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評 価 学校関係者評価委員よりの御意見 段階
	1-1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか	3			「4つの信頼」を基に、事業計画を作成しているからこそ、健全なものとなっている。また、理念・経営者の言葉等々を文書化し、組織内への浸透、新入職者へのわかり易い提示により、活性化に繋がっている。	スペシャリストが求められる時代に即し、業界に直結した専門学校として、即戦力となる知識技術を教授する。一人ひとりの個性を活かし、それぞれの業界で力が発揮できるように構築された『滋慶学園グループ独自の教育システム』。「人間教育」開校以来、『今日も笑顔で挨拶を』を標語に掲げ、他人への思いやりの気持ちやコミュニケーション能力、リーダーシップがとれる対人スキル等を身につけ、同時にプロ・社会人としての身構え、心構え・気構えを登成する。 「国際教育」	保護者代表:米山様 3 学校、グループで近年の大きく変化する状況にも対応する努力をされていると思います。 理念、目的、育成人材像も、学生に対し、 Hand-book of Life Style でわかりやすくお伝え されていますが、学生にはあまり浸透していないように感じ、学ぼうとする意識のばらつき も、定期的に確認、浸透させ、在学中意識して行動するようになると学生も、"職業人教育
1 教 育 理	1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	3					を通して社会に貢献する"人材により成長出来ると思う。 高等学校関係者:渡邉様 4 社会のニーズを適切に捉えた目標設定を丁寧になされており、時代の変化に応じ、的確なタイミングで目標の見直しや将来構想を練る体制がなされていると考え、評価させていただきました。
で念・目的・育成人材	1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取組んでいるか	4		3.3	成像をより明確にしていく必要制がある。		地域関係者:山本様 4 学校教育、人間教育、国際教育ともに、バランスが取れていると感じております。 COMTeamXは、滋慶グループならではの取り組みだと思いますが、デザイン分野も含めていって欲しいと思います。 業界関係者:篠原様 4 人材像の説明のなかで、この人と働きたいと思われる人材を育てたいという部分に共感しました。「COM TeamX」の取り組みも今後楽しみです。 業界関係者:新堀様 4 理念に沿った取組みをされていると思います。COM TeamXの活動も楽しみです。
像	1-1-4 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	3					業界関係者:管野様 4 「人間教育」素晴らしいことだと思います。リモート、コラボワークが進む社会において、改めて「大きな声で、ハッキリ挨拶が出来る事」が大切になっている気がしております。面接でもこれが出来る事が案外アドバンテージになるかと。「COMTeamX」→貴校のスケールならではのPJ。とても期待したいです。eスポーツに限らず、様々な機会を提供したいと考えます。
	2-2-1 理念に沿った運営方針を定めているか	4			園グループが毎年、長期・中期・短期展望をし、事業計画を作成している。それを受けて各学校が作成する短期事業計画であり、毎年作成しているこの事業計画書が各学校における運営の核となるものである。各校の事業計画は5年後の将来像までを描き、法人理事会の決済を受け、承認を得ることになっている。今年度は本校でも事業計画を全教職員へ周知徹底するための研修も行っている。事業計画勉強会においては、グループ全体の方針や方向性、組織、各部署における目標や取り組みを理解することに重点をおいている。 【課題点】・開講3年目となり教員・職員の数も増えてきた。新入職者に理念/運営方針/事業計画の浸透をさらに推進する必要性がある。	各学校における事業計画書は、広報・教務・就職と、学校におけるすべての部署について考えられ、また、 すべての部署が同じ方針・考え方を理解し、徹底している。	保護者代表:米山様 4
	2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか	4				学校全体の運営、あるいは各部署の運営が正しく行われるために、様々な研修や会議が設けられ、この研修、会議を通じて、個人個人の目標設定及び業務への落とし込みを行い、また常に方向性、位置づけ等を確認できるシステムを構築している。	開校時に比べ、学生人数の増加、専攻も増えそれに伴い長期展望も短期事業計画もその都度、調整され、研修、方向性等の確認できるシステムと、学校運営に日々努力されてより教員・職員の方が働きやすく運営がスムーズに行えるよう課題点も明確にされているので、達成出来るよう、頑張っていただきたい。
2	2-4-1 設置法人は組織運営を適切に行っているか	4					高等学校関係者:渡邉様 4 理念の統一がなされており、理念に沿った運営を実践されていることが評価できると考えました。職員の数が増え、新たに入社される方々の質が変化することにより、組織運営にも柔軟さが求められるところではあります。どのような学校組織を作り、職員の方のエンゲージメントやキャリアアップを計っていくかの議論が、今後ますます重要になるのではないかと考えます。若い教員や職員の方々の意思が活用され、将来構想に新たな感覚が反映されるこ
学校運	2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか	4		3.7			とが期待されます。 3.9 地域関係者:山本様 3.8 学生数、教員数とも急増していくときは、コントロールが大変だと思いますが、がんばって
	2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか	3			・人事評価等は360度評価を取り入れるなど、更なる工夫が必要となる。今後完成年度に向け教職員が増える中で整備が必要。 ・意思決定に関して各学校で決定していく内容と法人グループで決定していく内容を整理する。		* 実界関係者: 篠原様 4* 業界関係者: 新堀様 4
	2-6-1 意思決定システムを整備しているか	3			・情報システムに関してはさらなる効率化と一元化を進め、情報 収集の時間を短くすることが課題である。それにより本来の学生 サポート等に避ける時間を増やしていく。 ・セキュリティやリテラシーという観点では、さらに視座を上げ 取り組む必要がある。		業界関係者:新堀様 4 考え方や情報の共有、認識が徹底されていて、学生に対する対応がぱらつかないことが素晴らしいと思う。 業界関係者:管野様 4 開校から3年で500名の生徒が入学し、学んでいるという事実が、学校運営のレベルを表して
	2-7-1 情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか	4					いると考えます。
	3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	3			職業教育は常に業界と密接な関連を持たなければ、教育目標、育成人材像は正しく方向づけられないと考えており、業界の人材行動を常にキャッチし、その変化に対応して養成目的や教育目標の	1. 就職希望者全員就職 2. 退学率 0% (入学者の全員卒業) を掲げ、その達成のために様々なシステムを構築している。 本校の教育の柱である「産学連携教育」により、即戦力としての実践的技術・知識、マインド等を身につける。企業プロジェクトでは、商品化を前提としたプロジェクトに取り組み「実践力」を身に付ける。また、ダブルメジャー・カリキュラムでは、個性を活かし仕事の幅を拡げるために専門以外の他専攻の科目を選択できるようにしている。 そのほかに、業界研修、特別ゼミ、特別講義などを充実させていく。 本体 本体 本体 本体 本体 本体 本体 本体 本体 本	なるのではないでしょうか? 入学時スタートの時点で"出来る事"の差があるので、講師、生徒も大変だと申しておりましたが、今年から「Myスクール」整備されたとのことで、とても良いと思いました。 学生から講師への評価等で 授業の改善もされており、今後も学びの向上を引き続き行っていただきたい。 高等学校関係者:渡邉様 4 海外との教育連携などを積極的に図っておられ、キャリア意識の醸成に期待ができ、評価で
	3-8-2 学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	3			本校は教育システムとして、独自の「産学連携教育システム」を 構築しており、業界と乖離することなく、業界で即戦力となりう る人材を育成、輩出を目指している。		
	3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	3					
	3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか	3		3.3	系的に編成されているが、日々進化するテクノロジーに対応していくためにも教育部会等で研究、見直し等を行っている。		
	3-9-3 キャリア教育を実施しているか	4			職業的自立を目指し、「キャリア教育」の視点に立ったものになっている。 【課題点】 ・教育課程編成委員会や業界企業の皆様からの外部意見と実際に教育に当たる職員・講師からの内部意見を統制していく必要がる。 ・上記の統制を行なう時期、誰がというもの明確にし年間のスケ		きると考えました。 生成AIの進化は日々激しく、どのように対応していくかについては、学校の方向性が問われるところでもあります。これまで、貴校が強みとされ、蓄積してこられた「技術や創造性」 の育成教育においても、生成AIを導入することが前提となるので、これまでとは異なる部分
	3-9-4 授業評価を実施しているか	4					に指導の強化が必要なところも出てくると思います。(例えば言語力や論理的思考、俯瞰的思考、作業過程の振り返り能力など)そのような時代に向けて、学生の自己3段階教育の実践過程の中で、学生自身が、テクノロジー技術以外の身につけるべき力を自覚し、主体的に獲得しようとするキャリアデザイン力が、より求められると考えます。
教	3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	4					教員の組織体制整備ということにおいては、女性職員・教員の割合はどれくらいでしょうか。ともすると、テクノロジー関連の教員や従事者は男性が多数の環境が見受けられます。 女性にとって働きやすい職場は誰にとっても働きやすく好ましい環境であると同時に、学校
育 活 動	3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	2			ジュールに落としていく。 ・学科ごとの教育と立つレベル等に関しては学生便覧にも記載しているが、職業分野別(専攻別)にもっと細かく設定をしていく		が社会での即戦力を育てるという意味においても、学生が接する教職員の人的環境が、ジェンダーにおいても多様であることが、豊かな感性や国際的感覚を養う上で重要であると感じました。
	3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	3			必要がある。 ・教育課程に関しては完成年度も迎えておらず、まだ途上である。卒業生を送り出した後にも見直しが必要。		地域関係者:山本様 3.8 英語教育は、今後ますます重要性を帯びてくると思われますので、いい取り組みだと思いま す。特にテクノロジー関連の技術解説は英語のものが多く、卒業後も学生にとってアドバン テージになるはずです。
	3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか	3			・シラバスと成績評価を学校としてさらに統一していく必要がある。 ・作品と技術に関する発表の機会を期事に設け、ついていけない		デザインの分野では、学生デザインコンテストなどにも参加されて、競合校との比較でも十 分な優位性があることを示していかれたらいいと思います。それだけの実力はあるように思 います。
	3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか	4			学生の把握とフォローを早期に行う。 ・資格取得に関しるサポートを長期休み等でも開講できないか検 討していく。		業界関係者:篠原様 フューチャープログラムへの参加率が高いことや興味のある内容であることに大変共感しま した。
	3-12-2 教員の資質向上への取組みを行っているか	4			・産休/育休サポート体制など働きやすい環境整備も進めてい く。		マイスクールという形で入学前のサポートよいですね。入る前の基礎能力を整えること、学習の場に有用なことだと感じます。 業界関係者:新堀様 4
	3-12-3 教員の組織体制を整備しているか	3					ディストラインロジープログラム、Myスクール、新しい取組みにチャレンジしていた。 業界関係者:管野様 4 就職希望者全員就職→「就職」には、起業も含まれているか? 働く事は必ずしも誰かの会社 に入る事ではない事も教えてあげていただきたいと考えます。 特別講義の開講→社会人にもニーズがありそうですね、 私も受講したいです!

	4-13-1 就職率の向上が図られているか	3		本校では、就職希望者の全員就職を教育成果の最終目標に学校運 営を行っている。 今年度17名が卒業対象者として、本校初の卒業生となる。全員の 個別面談を行い、希望就職先に向けて活動を行っている。 就職出陣式を開催。就職活動をしていく上での心構えや準備、イ	保護者代表:米山様 3 親の世代とは違った就職活動になっている為アドバイスもあまり出来ず、本人に任せると、 履歴書の内容がとんでもなかったりしたので、生徒数も多くなると大変ですが 内容をチェッ クしていただけるとありがたいです。 就活用スーツ用品、インターン参加する時にかかる金額も経済的きびしいと思われる学生も おられると思うので就職出陣式等で伝え、準備する期間も作ってあげると良いかと思いま す。
4 学習成果	4-14-1 資格・免許の取得率の向上が図られているか	4		ンターンシップなどに関しても触れ、学生の放職への意識を高め た。その他にも模擬面接会などで普段接していない姉妹校のス タッフにも協力要請の元緊張感を持って取り組んでもらってい る。 [課題点] ・就職の早期化による早期意識付けの必要性がある ・ボートフォリオの早期完成は目下の課題である。 ・資格の取得率は上がっているが、資格対策の範囲を広げること も課題の一つと言える。	高等学校関係者:渡邉様 3 全員就職を教育成果の最終目標とし、個別面談等を指導の重点に置き、教育活動を行なって おられるということを評価しました。 そのためにも、学生の学びの記録を学生が主体的に行うためのしかけが必要だと考えます。 プレゼンテーションのための完成されたポートフォリオを関係者が相互確認するための準備 として、学生が入学時から学んだことやキャリアの蓄積を整理でき、PDCAサイクルを学生自
	4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか	2022年開校なのでまだ卒業生がいないため、 評価をしておりません。			3.4 身が回すためのツールが必要であり、それがポートフォリオに紐づくような意識づけが良いのではないかと考えます。 地域関係者:山本様 3.8 卒業生が出てくるこれからが、成果を問われる時期だと思います。全員就職に向けてがんばってください。 業界関係者:篠原様 3.5 業界関係者:新堀様 4 ポートフォリオの早期化 (3D、2D)=作品の完成 (課題) への認識をできていて対策も請じられている。 業界関係者:管野様 3.5 履歴書の作成支援、添削も 是非実施してあげて下さい。
	5-16-1 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	3		本校では、学生が目標を達成できるように、物心両面の環境を整備していることで支援に繋がると考える。 学生支援には、①就職(②学生 ③学生生活 ④健康などの分野で でも、「前り、学生を第一に考え、様々な支援体制を整備している。 学生支援には、①就職(②学費 ③学生生活 ④健康などの分野で でも、「就職」は学生が目標を達成し、業界で活躍するための最重要事項であり、本校では非常に重要視をしているが、それぞれの分野で対応できるように環境整備を行う。 熊職については、専門部署であるキャリアセンターを設置し、担任との強い連携をとりながら、就職の相談、斡旋、面接他各種指導などの支援をおこなっていく。 2. 学費については、相談窓口として事務局会計課を置き、提供できる学費面でのサービスをアドバイスするファイナンシャルアドバイザーにより支援している。 3. 学生生活については、担任及び副担任制により行うが、それ以外にもJTSC(滋慶トータル・サポート・センター)という悩みや相談を受ける専門部署を置き、支援している。 4. 健康については、滋慶学園グルーブのクリニックである慶生会クリニックが担当し、在学中の健康管理を支援している。 また、学生の課外活動であるサークルについて担当者を配置しまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	
	5-17-1 退学率の低減が図られているか	4			保護者代表:米山様 3 不登校の学生に対して、連絡をされ、学生相談も対応されて学生ひとりひとりを大切にされ ているのだと頭が下がる思いです。 健康面では食事を気をつけるようにはしているのですが、パソコンを長時間使用する為もあ り、体重増加、むくみ、ストレートネック 毎年、健康診断で二次検査、将来の健康等も気に なります。 週1、身体を動かす時間、授業後の軽い肩、首周りのストレッチ等、学校で取り 組みご検付いただけたらと思います
	5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか	4			
	5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか	2			
	5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	3			高等学校関係者:渡邉様 4 物心両面の環境整備に取り組まれており、丁寧な支援をされておられることを評価しました。
5	5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか	3	3.2		通学が難しい学生への学習保障や合理的配慮などについては一定のルールが必要だと考えます。丁寧な個別対応を図りながらも、学生と保護者や必要ならば外部機関との協力体制のもと、適切に対応することが重要かと考えます。
子 生 支	5-19-3 学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか	2			3.6 地域関係者:山本様 3.6 学生支援は、教育とともに重要な要素だと思いますが、学生やその家族以外には、なかなか
援	5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備しているか	4		て、支援し、学生満足度アップに貢献している。	見えてこない側面でもあります。貴校には、滋慶グループというバックボーンがありますので、きっと多角的な側面から支援されているのだろうと想像します。 業界関係者:篠原様 3
	5-20-1 保護者との連携体制を構築しているか	4	におりません。 なのでまだ卒業生がいないため、	【課題点】 ・留学生の支援は、滋慶学園COMグループに在籍する留学生を支援する専門部署「滋慶国際交流COM」を中心に行っているが、学内での相談先や留学生向けのワークなども整えたい。 ・経済面支援は厳しい状況のご家庭もある中で、保護者のみでなく第二緊急連絡先への早期連絡も行っていく。 ・社会人ニーズに関して夜間部等の設置は本校ではない。警察や自衛隊など社会人の学びに対する要望に将来的応えられるように計画が必要。 ・健康診断の二次検査の受診率向上を図る。	業界関係者:新堀様 4 学生サポート
	5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか	2022年開校なのでまだ卒業生がいないため、 評価をしておりません。			通信制対象となる場合、オンライン教育を検討中。合理的配慮(できることできないことを明確化する)も対応されている(増えている)
	5-21-2 産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取組んでいるか	2022年開校なのでまだ卒業生がいないため、 評価をしておりません。			業界関係者:管野様 4 JTSC.がある事で生徒さんが安心して修学できそうです。
	5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3			
	6-31 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3.4	本校は、業界で即戦力となり得る人材育成を目的としており、そのための教育環境(施設・設備、機材等)の整備は重要であるが、完備されていると考える。 2022年4月に開校し、業界標準の最新設備を備え、即戦力としての技術を身に付ける環境が整備されていると自負する。海外研修を実施予定としており、昨年度開催できなかった 1 期生とともに2字件を同同開催する。防災に関しては、備蓄の管理、防災訓練等実施等を行っている。安全管理マニュアルを策定しているが、常時見るものではないので定期的に職員の周知を行っていく。 (課題点)・インターンシップの参加率を上げていく・防災に対する体制作りと工房含め安全管理体制の共有と見直し	保護者代表:米山様 4 教育環境の整備はしっかりされていると感じます。より活用、学校の強みになるよう課題点
6	6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	4			に取り組んでいただけたらと思います。 高等学校関係者:渡邉様 4
	6-23-1 学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	3			最新設備の整備や、海外研修の実施計画など、教育活動の要素の充実に取り組まれていることを評価しました。海外研修費の高騰は、教育活動にとって大変厳しい条件であると考えます。もともとの研修先だけでなく、同様とまではいかないかもしれませんが、先端のテクノロジーと経済・社会の関連を学べる他の場所を開拓することも、場合によっては必要なので
教育	6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	3			はないかと考えます。 4 地域関係者:山本様 4 教育環境は、すばらしいと思っております。
環境					教育境境は、すはらしいと思っております。 業界関係者:篠原様 4 インターンシップに対しては希望者には学校でのサポートもある程度必要かもしれない。CG
	6-24-2 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	3			プロダクションやアニメCGスタジオは受け入れがすくないので、会社との交渉が必要となる ため。
					業界関係者:新堀様 4 海外研修は費用上がっているが、履修率は高い。
			3.7	本校は、京都府専修学校各種学校連合会に加盟し、同会の定めた ルールに基づいた募集開始時期、募集内容(A0 人学等も)を遵 守している。 また、過大な広告を廃し、適切な学校募集ができるように配慮し ている。 入学選考に関しては、出願受付及び選考日を学生募集要項に明示 し、決めらわた日程に実施しているが、入学選考後は、「入学選考をは、「入学選考を関しているが、入学選考を関しているが、入学選考後は、「入学選考を関しては、出願受付及び選考日を学生募集要項に明示 と、決めらわた日程に実施しているが、入学選考後は、「入学選考を議」により、合否を決定する。なお、本校における入学選考 は、学生募集要項にも明示している通り、「面接選考」及び「書 類選考」であるが、その基準となるのは、「目的意識」である。 アドミッションポリシーと照らし合わせた面接内容にしている。 (保護者への授業料及び話総費の提示についても、入学前の段階において、年間必要額を学生募集要項に明記し、基本的に学期途中での追加徴収を行わない。 「課題点」・高等学校に対する情報提供は行っており、今年度より本校でできるサポート内容を冊子にまとめ支援を拡充しているが、まだ周知されていない。 ・入学選考に関する実態を授業改善に活用は出来ていない。学科試験を行うわけては無いので、アンケート等を取っている。これ は特別などの表情を表情である。 ・入学選考に関する実態を授業改善に活用は出来でいない。学科試験を行うわけては無いので、アンケート等を取っている。これ	業界関係者:菅野様 4
	7-25-1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取組んでいるか	4			学校関係者:米山様 4 今年度より「Myスクール」を整備され入学前から、学びに対する不安も解消、入学後もス ムーズに学生生活継続が出来る配慮されていることが素晴らしいと思います。
7 学生の募集と受け入れ	7-25-2 学生募集を適切かつ効果的に行っているか	3			高等学校関係者:渡邉様 4 接続する教育機関や入学希望者に対する情報提供を行うなど、丁寧で積極的な学生募集がな されている点を評価しました。
					学科試験が無いため、基礎学力差のある学生を一定の専門教育のレベルで指導していくことに関して、影響や課題があるのではないかと考えます。今後、生成AIの活用が必須となり、それが効果的に活用できるかどうかが、テクノロジー分野にとっては切実な課題だと考えま
	7-26-1 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	4			すが、それは基礎学力の蓄積に関わることでもあります。学校が育成を目指す人材の理想は 高みを目指しつつ、学生が中等教育から専門学校での学びに円滑に進めるようなフォロー体 制がますます必要になるのではないでしょうか。
	7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	3			地域関係者:山本様 3.6 主義範囲が広いということもあり、募集広告などが雑然と見えてしまうことはあるのかと感 じています。それぞれの分野別にメディア選択をし、絞り込んだ訴求も必要なのではないか
	7 97 1 奴弗山虎)マサナナ				と考えます。 業界関係者:篠原様 4
	7-27-1 経費内容に対応し、学納金を算定しているか	4			業界関係者:新堀様 4 現在520名、募集は順調に推移している。
	7-27-2 入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取扱を行っているか	4		をさらに活かして行けるようにする。	業界関係者:管野様 3.7 不合格を出すご姿勢に誠実さを感じます。

	8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか 4		財務は、学校運営に関して、重要な要素の1つである。その中で 予算(収支計画)は学校運営に不可欠なものであって、その予算 を正確かつ実現可能なものとして作成する必要がある。 ・ 予算は短期的、中長期的の2種類がある。 ・ 当学校法人及び学校では、短期的と中長期的の両方を事業計画書として作成し、短期的視野と中長期的視野	
8 財務	8-28-2 学校及び法人運営に係る主要な財務数値に関する財務分析を行っているか 3		毎年、次年度事業計画を作成し、その事業計画の中に5カ年の収支予算を立てているが、次年度の収支予算はもちろんのこと、中長期的に予算を立てることによって、学校の財務基盤を安定させるための計画を事前に組んでおくのが目的である。 当年度も含め、予算は当初計画通りに執行している。月ごとの実績算定と評価を行い、必要があれば修正を行う。 【課題点】 ・事業計画に基づき、適切に予算執行は出来ている。今後の課題は各予算項目ごとの予算に対する効果測定である。 ・広報・教育・就職においても効果の測定を行っていくことで、適切な予算配分を行うことができ、学校としての成長にも役立て 「の2つの観点から予算編成している。短期的な予算編成は主として大規模な計画を視野に入れた上で、業界の情勢を計画を加味して行われる。正確かつ実現可能な予算編成をおきている。これにより、短期的にも中長期的にも正認力を行うれる。正確かつ実現可能な予算編成を組むことができる。 ② ①のための体制作り事業計画である。 ・広報・教育・就職においても効果の測定を行っていくことで、適切な予算配分を行うことができ、学校としての成長にも役立て	保護者代表:米山様 4 課題点の改善に取り組んでいただけたらと思います。 高等学校関係者:渡邉様 4 財務の中長期的基盤を安定して適切に運営されていることを評価しました。効果の測定を行なっていかれるとのことですので、何に力点を置いて配分されるかが明確になることによって、教育活動全般と学校としての成長にも役立てられることを期待しています。 3.9 地域関係者:山本様 4 ちゃんとされているのだろうと思います。 業界関係者:篠原様 4 業界関係者:新堀様 4 資格取得は運営会社の意向も含まれる 業界関係者:管野様 3.8
	8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか 4	2 0		
	8-29-2 予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか 4	J. ŏ		
	8-30-1 私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか 4		ることが出来る。	
	8-31-1 私立学校法に基づく財務公開体制を整備し、適切に運用しているか 4			
9 法令等の遵守 10 社会貢献	9-32-1 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか 4		法令を遵守するという考えは、滋慶学園グループ全体の方針として掲げ、各校の教職員全員でその方針を理解し、実行に努めている。 現状では、学校運営(学科運営)が適切かどうかは次ぎの各調査等においてチェックできるようにしている。 ①学校法人調査 ②自己点検・自己評価 ③学校基礎調査④専修学校各種学校調査 等である。 組織体制強化やシステム構築にも努め、次のようなものがある。(A)組織体制(学校法人) ②個人情報管理体制(滋慶学園グループ) ③広告倫理委員会(滋慶学園グループ) ④進路変更委員会(滋慶学園グループ)	
	9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか 3			保護者代表:米山様 4 課題点の改善に 取り組んでいただけたらと思います。 高等学校関係者:渡邉様 4 法令等の遵守に係る体制を整備し、評価や情報公開を適切かつ積極的に行なっておられる点
	9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか 4			を評価しました。学校での学びが卒業後の現場での社会規範・コンプライアンス等の実践に 直結するため、担任の先生方からのキャリア教育は非常に重要であると考えます。教職員の 規範意識の徹底に今後も努められるとのことでしたので、定期的な共有や点検のシステムを 設けながら、進めていかれることを期待します。 余談ですが、本校ではほぼ毎日、学校での授業や活動などのトピックをHPにアップし、保護
	9-34-2 自己評価結果を公表しているか 4	3.7	(B) システム(管理システム) ①個人情報管理システム(滋慶学園グループ) ②建物安全管理システム(滋慶学園グループ) ③防災管理士システム(滋慶学園グループ) ④部品購入棚卸システム(滋慶学園グループ	者や生徒、中学生、市民の皆様に向けて、学校の様子をお伝えしています。 地域関係者:山本様 4 学校や教員のコンプライアンス管理は大切ですが、学生へのコンプライアンス教育も同時に 大切だと思います。 情報セキュリティは、法令遵守とは少し角度が違うように思います。
	9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか 4		⑤コンピュータ管理システム(COM グループ) スケールメリットを活かし、各委員会、体制、システムにより、 各校が常に健在な学校(学科)運営ができるようにしている。 【課題点】 ・滋慶学園グループの情報セキュリティポリシーが策定された が、今後は各職員へのさらなる意識付けが必要となる。 ・教育情報に関する情報公開という観点で、保護者様へお子様の 様子をどのようにお伝えしていくかも課題である。現状はSNSの	業界関係者:篠原様 4 業界関係者:新堀様 4 学生向けにはキャリア教育を実施。情報セキュリティ教育は 毎年テストを実施
	9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか 4			業界関係者:管野様eスポーツの領域では、「オンライン」×「発信」が成長のkey factor ですので、特に使いこなしについてご指導いただければと思います。
	9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか 3		め。 	位業 少 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
	10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか 3		本校は、「3つの教育理念」(「実学教育」「人間教育」「国際教育」)を実践し、「4つの信頼」(①学生と保護者からの信頼、②高等学校からの信頼、③業界からの信頼、④地域からの信頼、②声学生向けの職業体験イベント④京都府(京都府警も含む)・京都市との協力など、教職員や各専攻を得られるように学校運営をしている。この「4つの信頼」の獲得を目指すことが社会貢献に繋がると考えている。例えば、業界企業や団体、あるいは中学校・高等学校等の教育機関とタイアップして行う出張授業支援、また、学園祭など地域に開いたイベントでの地域の信頼を得るなど、各方面から信頼してもらえる学校運営を目指していく。 【課題点】	保護者代表:米山様 3 開校3年目なので今までは社会貢献の基盤づくりでこれからより本格的になることと思っております。 高等学校関係者:渡邉様 3 学校の教育資源を活用し、社会貢献・地域貢献の取り組みを目指しておられることを評価し
	10-36-2 国際交流に取組んでいるか 3	9 7		ました。ボランティア活動については、学校としては様々な関わり方が考えられるため、 後々には自走を目指す学生自身のネットワーク構築を支援できればよいのではないかと考え ます。 地域関係者:山本様 4 地域に開けた学校ということでは、たいへん優れていると思います。
			・国際交流に関してはもっと積極的に取り組んでいきたい。留学 生のチューター制度・ボランティア活動・国際交流会館の活用な どを考えていく。	業界関係者:篠原様 3 中学生に対する職業体験を地域に向けておこなっていることが評価される。1校に限ったことでなく、この分野の発展理解に貢献していることを評価します。
	10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか 2		・ボランティアレポートの作成やボランティアセンター等のボランティア奨励をもっと分かりやすい形で行う。	業界関係者:新堀様 4 京都府、府警との連携、支援必要なスクールなど地域貢献取り組まれている。 業界関係者:管野様 4 地域活動を通じ、地域の社会課題を可視化、発信をお願いたいです! ヨーク山本様が発言されていた、PCやITのサポートボランティア、良いと思います。